

大分県報

林道、平線完成

地域産業の基盤確立

一般林道事業で完成を急いでおりました林道、平線（堤部落からスダレ部落まで）が完成しました。この路線は全体計画三千



来ました。

この路線にかかる受益面積は四百六十ヘクタール、畜積は約四万八千五百立方メートルに達しており、今後はこれを機会に農林産物の出荷、また、経済的、教育、社会的に大きく飛躍が期待されています。

なお、平線の延長については本年度中に着工します。

御協力をお願いします。

〔写真は〕

完成した平線

町村交通災害共済制度(案)

がすすめられている

この頃は交通地獄と言われるように、毎日全国どこかで必ず交通事故が発生しており、歩行者も車もこの危険にさらされています。大分県では昨年一月から同年八月末までに交通事故による死者百人、けがをした者四八五人と発表されています。

けがをした人は治療費がかかります、死亡の場合は遺族の方が生活に固る事は御承知のとおりです。

そこで県では全市町村に呼びかけ、県民の人が交通事故を受けた時お互いに助け合うため、県民一人一日一円の掛金をして災害見舞金を贈る「交通災害共済組合」を作ろうという準備が進められています。

いつ、どこで、だれが事故にあうかわかりません。そのときの用心に大人も子供もみんな加入して下さい。加入申込期間

八月一日～九月三十日
共済期間(本年度に限り)
十月一日～三月三十一日
原則として毎年
四月一日～三月三十一日

加入者資格

本村に住居を有し、住民登録をしている者

掛金

一人年額三六五円

(掛金は返還せず)

災害見舞金

死亡 五十万円

けが 程度により支給

詳しいことは、この制度がはつきりしましたら、村報などでお知らせします。

愛蔵美術品の寄贈を願います

美術品をお待ちの方から広くその寄贈を受け、展示即売会を開いて収益金を大分県に寄附し、県立美術博物館を建設しようとするものです。

寄贈を受ける美術品は、

和洋書画、骨董、古書籍、木、金、石、陶製工芸品、

受付は、日田教育事務所
総務課で七月二十五日まで

展示即売会期間

七月二十九日～八月二日

場所 大分市トキハ文化

ホール。

不明の点は日田教育事務所総務課にお問合せ下さい

不明の点は日田教育事務所総務課にお問合せ下さい

レントゲン車が

合瀬地区落部を廻ります

結核についてくわしいこ
とは六月村報で御紹介しま
したが、住民みんなが年一
レントゲン撮影を受け、
健康状態を確かめ、患者数
死亡率とも日本一の不名誉
を返上したいものです。
村では今年、合瀬地区全
部の住民にレントゲンによ
る健康診断を受けて頂くよ
う計画しました

今回の対象になる者は十五
才以上(中学卒業後)の一
般住民で、官公署、事務所
に勤めておる者、および六
月十一日~十四日までに学
校で撮影した者を除きます
結核は、自覚症状が出た
時には相当病気が進んでお
り、治療に長期間を要し費
用も高く、生活困きゆうと
なります。
これらの状態になる前に
必ず受診しましょう。
くわしい事は部落員を通
じて通知します。

三才児の検診 受検率向上

三才児の検診が去る六月
十七日、奥平小児科医、矢
原歯科医の出張をお願いし
て役場で行なわれました。

折から農繁期でもあり受
検率を危ぶみましたが約九
十%の該当幼児の顔が見え
、医師を初め関係者を喜ば
せてくれました。

これは保護者の幼児に対
する健康管理の認識の向上
である他、何ものでもない
と思われます。

も保健婦さんが見え、幼児
の教育、栄養食等について
親切な指導がありました。

役場、人事 異動行わる

村民福祉のサービソ向上
のねらいと、二十余年間、
本村行政のために尽され退
職された穴井正夫氏(五月
村報既報)の後を補い、あ
わせて役場職員の気分一新
をはかるため、六月一日づ
けで人員異動が行なわれま
した。

今後の異動については、機
構の改正は行なわず、おも
に係主任の交替に止りまし
た。

- 係 岩釣賢三 (保健衛生)
- 係主任 中原邦彦 (農業委員会兼農林係)
- (徴収係)
- 係主任 影木辰男
- 戸籍係 (企画財政係)
- 係主任 矢野邦彦
- 保健衛生係 (土木係)
- 係主任 中元富太
- 福祉係兼年金係 (課税係)
- 係主任 合谷和寿
- 教育委員会 (土木係)
- 係 吉田伸一

狩猟初心者講習 会が開かれます

昭和四十四年度の狩猟初
心者に対する講習会が左記
のとおり開催されます。
いままで一度も経験のな
い方を対象とするもので
希望者は講習を受けて下さ
い。

日時 八月廿日

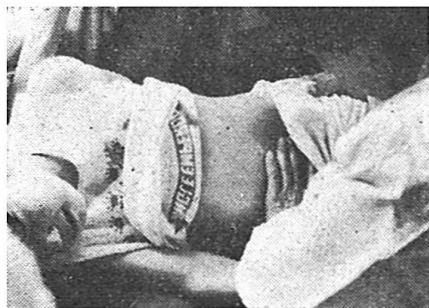
午前十時~午後三時

場所 川辺村日田商業

なお、詳細については、部
落員を通じて文書で周知し
ます (産業課)

丸蔵、鯛生地区結核検診実施計画表

日	場所	時間	備考
7月22日	藤蔵中西堤下切五十尺	10.30時~11.00分	藤蔵
		11.30~12.30	中西、原
		1.30~2.30	堤、作草、スダレ、平
		3.00~4.00	下切
7月23日	地蔵元柿ノ谷宮原市ノ瀬山ノ神鯛生4	8.30~9.30	地蔵元
		10.00~10.30	足風、柿ノ谷
		11.00~11.30	宮原
		12.00~1.00	市ノ瀬、池田、焼野
7月24日	石場宮園才野鯛生7	12.00~1.00	石場
		2.00~3.00	宮園、梅野、高迫
		3.30~4.00	才野、小平田
		4.30~5.30	鯛生6、7班
7月25日	中川内吉間丸	9.00~9.30	中川内
		10.30~11.00	吉原
		11.30~1.00	木弓、間地、山本
		1.30~2.00	丸蔵



(写真は 検診風景)

将来をになうこれ等幼児
の元気な泣声。とび廻る足
音はほのぼのとした感じを
与へてくれた。

当日は、日田保健所から

課免係 (教育委員会)

係主任 中野来

課税係兼徴収係

(福祉係兼年金係)

係主任 池辺勝美

(農林係兼農業委員会)

発公社

文書広報係兼ダム対策、開

発公社

係主任 伊藤勝見

(文書広報係兼ダム対策

企画財政係

す。(内旧係り。

異動内容は次のとおりで

た。

係主任の交替に止りまし

した。

今後の異動については、機

構の改正は行なわず、おも

に係主任の交替に止りまし

た。

昭和四十四年度の狩猟初

心者に対する講習会が左記

のとおり開催されます。

いままで一度も経験のな

い方を対象とするもので

希望者は講習を受けて下さ

い。

日時 八月廿日

午前十時~午後三時

場所 川辺村日田商業

なお、詳細については、部

落員を通じて文書で周知し

ます (産業課)

津江地区生徒指導目標が

さまりました

中津江村の子供をよりよく育てるために、去る六月六日、教育長はじめ学校関係、民生委員、青少年指導員、保護司、青少年問題協議会長、育友会代表、地区駐在巡查の皆さんからなる津江地区生徒指導委員会総会が、中津江中学校で開かれ、次の四つの事が昭和四十四度の中津江の子供を育てる、努力目標として決まりました。

一、登、下校時の買い喰いをやめましょう。
二、明るく挨拶をしましょう。
三、「散らさない、よごさない、こわさない」、三つない運動を進めましょう。
四、交通安全を徹底しましょう。

この運動で今年「散らさない」運動をとり上げました。ちりのない美しい村づくりにとの願いで、試みとして子供達がちり箱を路上に備え、まず、ごみのない道路を作ろうと、十字路、バス停などを選んで、栃原川辺、引野、原部の路上にちり箱を用意しました。

学校当局も厳しい指導に当たっていますが地区民の協力を切に望んでいます。

四、自転車、歩行者の安全な交通は今更言うまでもありません。子供達の自転車の横並び道路一ぱいの登、下校など乱れた交通道徳を互にいましめ合い、安全な交通道徳を身につけさせたいものです。

学校関係者は毎月一日、二十日を交通指導日として交通指導にあたっています。以上、四つのめあてを中津江村民の皆さんと十分手をとり合って努力を続け、中津江の子供をよりよく安全に育てたいものです。

皆さんの援助と御協力をお願いいたします。
(津江地区生徒指導委員会)

六月号村報でお知らせしましたが、第十七回中体連陸上大会が五月二十九日、五馬中学校グラウンドで開かれ、七校の中学校が参加し、三百人の選手によって争われました。本校は昨年、初優勝し、今年も必ず勝つと

強い信念のもと参加しました。予選より順調なすべり出しで次々と決勝に進み、そのまゝの勢いで午後のトラック、フィールドに臨みました。詳細なことは紙面の都合ではぶきますが、特に好記録を出したのは、三年女子の島崎千恵美さんで、

四、自転車、歩行者の安全な交通は

安全な交通は今更言うまでもありません。子供達の自転車の横並び道路一ぱいの登、下校など乱れた交通道徳を互にいましめ合い、安全な交通道徳を身につけさせたいものです。

学校関係者は毎月一日、二十日を交通指導日として交通指導にあたっています。以上、四つのめあてを中津江村民の皆さんと十分手をとり合って努力を続け、中津江の子供をよりよく安全に育てたいものです。

皆さんの援助と御協力をお願いいたします。
(津江地区生徒指導委員会)

六月号村報でお知らせしましたが、第十七回中体連陸上大会が五月二十九日、五馬中学校グラウンドで開かれ、七校の中学校が参加し、三百人の選手によって争われました。本校は昨年、初優勝し、今年も必ず勝つと

強い信念のもと参加しました。予選より順調なすべり出しで次々と決勝に進み、そのまゝの勢いで午後のトラック、フィールドに臨みました。詳細なことは紙面の都合ではぶきますが、特に好記録を出したのは、三年女子の島崎千恵美さんで、

砲丸投、二百米、四百米レーの三種目に新記録を出したのが強く印象づけられました。二百米予選で出した二七、九秒は県大会でも上位入賞は確実です。四百米レーも、第九回大会以来破れなかったものを一挙に一、七秒も破る新記録でした。長距離陣、男子フィールドに於いても予想を上廻る活躍を示し、十月開か

れ、七校の中学校が参加し、三百人の選手によって争われました。本校は昨年、初優勝し、今年も必ず勝つと

強い信念のもと参加しました。予選より順調なすべり出しで次々と決勝に進み、そのまゝの勢いで午後のトラック、フィールドに臨みました。詳細なことは紙面の都合ではぶきますが、特に好記録を出したのは、三年女子の島崎千恵美さんで、

砲丸投、二百米、四百米レーの三種目に新記録を出したのが強く印象づけられました。二百米予選で出した二七、九秒は県大会でも上位入賞は確実です。四百米レーも、第九回大会以来破れなかったものを一挙に一、七秒も破る新記録でした。長距離陣、男子フィールドに於いても予想を上廻る活躍を示し、十月開か

強い信念のもと参加しました。予選より順調なすべり出しで次々と決勝に進み、そのまゝの勢いで午後のトラック、フィールドに臨みました。詳細なことは紙面の都合ではぶきますが、特に好記録を出したのは、三年女子の島崎千恵美さんで、

砲丸投、二百米、四百米レーの三種目に新記録を出したのが強く印象づけられました。二百米予選で出した二七、九秒は県大会でも上位入賞は確実です。四百米レーも、第九回大会以来破れなかったものを一挙に一、七秒も破る新記録でした。長距離陣、男子フィールドに於いても予想を上廻る活躍を示し、十月開か

強い信念のもと参加しました。予選より順調なすべり出しで次々と決勝に進み、そのまゝの勢いで午後のトラック、フィールドに臨みました。詳細なことは紙面の都合ではぶきますが、特に好記録を出したのは、三年女子の島崎千恵美さんで、

砲丸投、二百米、四百米レーの三種目に新記録を出したのが強く印象づけられました。二百米予選で出した二七、九秒は県大会でも上位入賞は確実です。四百米レーも、第九回大会以来破れなかったものを一挙に一、七秒も破る新記録でした。長距離陣、男子フィールドに於いても予想を上廻る活躍を示し、十月開か

強い信念のもと参加しました。予選より順調なすべり出しで次々と決勝に進み、そのまゝの勢いで午後のトラック、フィールドに臨みました。詳細なことは紙面の都合ではぶきますが、特に好記録を出したのは、三年女子の島崎千恵美さんで、

砲丸投、二百米、四百米レーの三種目に新記録を出したのが強く印象づけられました。二百米予選で出した二七、九秒は県大会でも上位入賞は確実です。四百米レーも、第九回大会以来破れなかったものを一挙に一、七秒も破る新記録でした。長距離陣、男子フィールドに於いても予想を上廻る活躍を示し、十月開か

強い信念のもと参加しました。予選より順調なすべり出しで次々と決勝に進み、そのまゝの勢いで午後のトラック、フィールドに臨みました。詳細なことは紙面の都合ではぶきますが、特に好記録を出したのは、三年女子の島崎千恵美さんで、

砲丸投、二百米、四百米レーの三種目に新記録を出したのが強く印象づけられました。二百米予選で出した二七、九秒は県大会でも上位入賞は確実です。四百米レーも、第九回大会以来破れなかったものを一挙に一、七秒も破る新記録でした。長距離陣、男子フィールドに於いても予想を上廻る活躍を示し、十月開か

強い信念のもと参加しました。予選より順調なすべり出しで次々と決勝に進み、そのまゝの勢いで午後のトラック、フィールドに臨みました。詳細なことは紙面の都合ではぶきますが、特に好記録を出したのは、三年女子の島崎千恵美さんで、

砲丸投、二百米、四百米レーの三種目に新記録を出したのが強く印象づけられました。二百米予選で出した二七、九秒は県大会でも上位入賞は確実です。四百米レーも、第九回大会以来破れなかったものを一挙に一、七秒も破る新記録でした。長距離陣、男子フィールドに於いても予想を上廻る活躍を示し、十月開か



(写真は女子二百米決勝)

強い信念のもと参加しました。予選より順調なすべり出しで次々と決勝に進み、そのまゝの勢いで午後のトラック、フィールドに臨みました。詳細なことは紙面の都合ではぶきますが、特に好記録を出したのは、三年女子の島崎千恵美さんで、

砲丸投、二百米、四百米レーの三種目に新記録を出したのが強く印象づけられました。二百米予選で出した二七、九秒は県大会でも上位入賞は確実です。四百米レーも、第九回大会以来破れなかったものを一挙に一、七秒も破る新記録でした。長距離陣、男子フィールドに於いても予想を上廻る活躍を示し、十月開か

強い信念のもと参加しました。予選より順調なすべり出しで次々と決勝に進み、そのまゝの勢いで午後のトラック、フィールドに臨みました。詳細なことは紙面の都合ではぶきますが、特に好記録を出したのは、三年女子の島崎千恵美さんで、

砲丸投、二百米、四百米レーの三種目に新記録を出したのが強く印象づけられました。二百米予選で出した二七、九秒は県大会でも上位入賞は確実です。四百米レーも、第九回大会以来破れなかったものを一挙に一、七秒も破る新記録でした。長距離陣、男子フィールドに於いても予想を上廻る活躍を示し、十月開か

強い信念のもと参加しました。予選より順調なすべり出しで次々と決勝に進み、そのまゝの勢いで午後のトラック、フィールドに臨みました。詳細なことは紙面の都合ではぶきますが、特に好記録を出したのは、三年女子の島崎千恵美さんで、

砲丸投、二百米、四百米レーの三種目に新記録を出したのが強く印象づけられました。二百米予選で出した二七、九秒は県大会でも上位入賞は確実です。四百米レーも、第九回大会以来破れなかったものを一挙に一、七秒も破る新記録でした。長距離陣、男子フィールドに於いても予想を上廻る活躍を示し、十月開か

強い信念のもと参加しました。予選より順調なすべり出しで次々と決勝に進み、そのまゝの勢いで午後のトラック、フィールドに臨みました。詳細なことは紙面の都合ではぶきますが、特に好記録を出したのは、三年女子の島崎千恵美さんで、

砲丸投、二百米、四百米レーの三種目に新記録を出したのが強く印象づけられました。二百米予選で出した二七、九秒は県大会でも上位入賞は確実です。四百米レーも、第九回大会以来破れなかったものを一挙に一、七秒も破る新記録でした。長距離陣、男子フィールドに於いても予想を上廻る活躍を示し、十月開か

強い信念のもと参加しました。予選より順調なすべり出しで次々と決勝に進み、そのまゝの勢いで午後のトラック、フィールドに臨みました。詳細なことは紙面の都合ではぶきますが、特に好記録を出したのは、三年女子の島崎千恵美さんで、

砲丸投、二百米、四百米レーの三種目に新記録を出したのが強く印象づけられました。二百米予選で出した二七、九秒は県大会でも上位入賞は確実です。四百米レーも、第九回大会以来破れなかったものを一挙に一、七秒も破る新記録でした。長距離陣、男子フィールドに於いても予想を上廻る活躍を示し、十月開か

強い信念のもと参加しました。予選より順調なすべり出しで次々と決勝に進み、そのまゝの勢いで午後のトラック、フィールドに臨みました。詳細なことは紙面の都合ではぶきますが、特に好記録を出したのは、三年女子の島崎千恵美さんで、

砲丸投、二百米、四百米レーの三種目に新記録を出したのが強く印象づけられました。二百米予選で出した二七、九秒は県大会でも上位入賞は確実です。四百米レーも、第九回大会以来破れなかったものを一挙に一、七秒も破る新記録でした。長距離陣、男子フィールドに於いても予想を上廻る活躍を示し、十月開か

強い信念のもと参加しました。予選より順調なすべり出しで次々と決勝に進み、そのまゝの勢いで午後のトラック、フィールドに臨みました。詳細なことは紙面の都合ではぶきますが、特に好記録を出したのは、三年女子の島崎千恵美さんで、

砲丸投、二百米、四百米レーの三種目に新記録を出したのが強く印象づけられました。二百米予選で出した二七、九秒は県大会でも上位入賞は確実です。四百米レーも、第九回大会以来破れなかったものを一挙に一、七秒も破る新記録でした。長距離陣、男子フィールドに於いても予想を上廻る活躍を示し、十月開か

強い信念のもと参加しました。予選より順調なすべり出しで次々と決勝に進み、そのまゝの勢いで午後のトラック、フィールドに臨みました。詳細なことは紙面の都合ではぶきますが、特に好記録を出したのは、三年女子の島崎千恵美さんで、

砲丸投、二百米、四百米レーの三種目に新記録を出したのが強く印象づけられました。二百米予選で出した二七、九秒は県大会でも上位入賞は確実です。四百米レーも、第九回大会以来破れなかったものを一挙に一、七秒も破る新記録でした。長距離陣、男子フィールドに於いても予想を上廻る活躍を示し、十月開か

強い信念のもと参加しました。予選より順調なすべり出しで次々と決勝に進み、そのまゝの勢いで午後のトラック、フィールドに臨みました。詳細なことは紙面の都合ではぶきますが、特に好記録を出したのは、三年女子の島崎千恵美さんで、

砲丸投、二百米、四百米レーの三種目に新記録を出したのが強く印象づけられました。二百米予選で出した二七、九秒は県大会でも上位入賞は確実です。四百米レーも、第九回大会以来破れなかったものを一挙に一、七秒も破る新記録でした。長距離陣、男子フィールドに於いても予想を上廻る活躍を示し、十月開か

強い信念のもと参加しました。予選より順調なすべり出しで次々と決勝に進み、そのまゝの勢いで午後のトラック、フィールドに臨みました。詳細なことは紙面の都合ではぶきますが、特に好記録を出したのは、三年女子の島崎千恵美さんで、

砲丸投、二百米、四百米レーの三種目に新記録を出したのが強く印象づけられました。二百米予選で出した二七、九秒は県大会でも上位入賞は確実です。四百米レーも、第九回大会以来破れなかったものを一挙に一、七秒も破る新記録でした。長距離陣、男子フィールドに於いても予想を上廻る活躍を示し、十月開か

調理師試験講習会及び試験の実施について

昭和四十四年度の調理師試験が次の通り実施されることになりましたので、希望者は役場住民課まで申出下さい。

講習会、七月二十一日

メ切日、八月十一日まで

試験日、八月三十一日

香典返し

丸蔵の杉本ワキさんが去る六月二十二日死去され、息子さんの杉本兼政さんから香典返しとして、村社会福祉協議会に金一封が寄附されました。紙上をかりてお礼を申し上げます。

登記所から協力に

ついてお願い

従来から登記所には御承知のように、不動産の公示制度としての権利関係を明らかにする登記制度と、不動産自体の現況を明らかにする台帳制度とがあります。この両制度はその性格上密接な関係にあり互に重複する面が多く、皆さんが登記に来られても面倒な手続きが必要でした。

この作業が完了すれば今まで皆様方が負担されていた二重の手続きと費用が半減され、他方、登記所も事務負担量が減り、職員不足が緩和され、ひいては登記事務の適正迅速な処理となり、よく言われておりました登記十日の昔のことわざも返上されます。

この作業期間中は一般登記事件に多少とも御迷惑をお掛けする場合もあろうかと存じますが、作業の意義を御理解頂き、御協力下さい。

食品衛生相談日

が開設された

最近、食品衛生について消費者の関心がたかまりつつあり、消費者保護の立場から食品に対する消費者の正しい認識と、理解ある協力をとめるため、左記のとおり「食品衛生相談日」が開設されます。

このことは、消費者保護基本法が制定され、近時、化学技術の進歩発展は生活に数多くの恩恵を与へる反面、いろいろの社会問題を起しています。特に加工食品、冷凍食品、インスタント食品など高度化、簡素化された食品が広域的に流通し、着色、保存などに種々の流加物が使用され最近消費者保護の関心が高まっております。

したがって消費者に食品自体の性質を十分認識して頂き、消費者の保護を図るものです。

開設場所 日田保健所
相談日 毎月十五日(但し休日の場合には次の日とする)

左記の要領によって畜産品評会を開催します。

審査員は大分県玖珠家畜保健衛生所、日田改良普及所など、専門技師により、個体審査があります。飼育農家の方は飼育管理に十分気をつけ多数の出場を期待しています。

記 月日 八月十九日
場所 農協横あき地
出場資格 生後六ヶ月以上の肉用牛(和牛)で、引続き三ヶ月以上畜主が飼育したもので、審査によりそれぞれ左の基準で入賞を決定する。

農事メモ

「イネの水管理について」

一粒でも多くの収量を上げるためには、根を健全に保つことが第一条件です。根が丈夫であれば生育が順調にすすみます。稲の生育に水が最も重要な役割をつとめる事は言うまでもありませんが、この水管理の仕方によって収量が大きく違って来ます。真夏の気温の高いとき引続き水をためて置く、土中の酸素が不足

し、いろいろの有害物が発生して根の伸びをおさえ、根腐れを起し肥料の吸収が出来なくなります。

分けつを七月二十日〜二十五日頃までに終らせるため中干しが必要です。中干しは一株の目標茎数の八割になったら、茎の充実と肥料の効き過ぎを抑えるために是非必要ですが出穂と関係がありますから、改良普及員に御相談下さい。特に有機物(堆、厩肥など)を入れ過ぎた田では干し過ぎる位にすることです。普通

の水田では田面に亀裂が生じ軽く足あとがつく程度が標準です。

病虫害の発生時期に入りました。常時見廻りして、手遅れにならないよう早目に防除して下さい。(稲作ごよみを参照すること。)

「養鶏について」

真夏の時期は、産卵率も下がり、鶏自体も元気をなくします。採卵鶏は中糲時期の飼育管理の良否によって、産卵成績が左右されると言われています。

最近ニュウカスル病

と共に、マレック氏病の発生が最大の敵となっており、この病気は現在のところ絶対の予防法は見当らず、思い切って薄飼いにし、風通しをよくすると共に、出来るだけ育雛期間を長くすることです。また育雛舎は清掃、水洗いを徹底的に行ない、消毒のあとは少なくとも二十日〜三十日は鶏を入れないようにして下さい。

畜産品評会開

催要領決まる

今年度の中津江村畜産品評会の要領が決まりました。村内で飼育されている牛は現在のところ決して増加していませんが、それでも熱心な農家は見事な牛を持っています。

畜産振興の意味から今年を期待しています。

農協では全飼育者の出品を期待しています。

入賞 当才 満十二ヶ月未満
二才 満十二ヶ月以上
二十四ヶ月未満
成牛 満二十四ヶ月以上

一等(各才とも) 一頭
二等() 二頭
三等() 三頭

入賞牛には賞状、賞品、メダルが贈られます。なお、出場全頭に記念品を渡します。